


①事業実施報告書詳細

事業実施報告書詳細

学校名 上越市立宝田小学校

時間数	場所	概要	活動記録（写真）	対象者の反応
2	教室 校地内	<p>総合的な学習の時間</p> <ul style="list-style-type: none"> モデルプログラム「わたしたちのまちに言葉の贈りもの」を紹介した。 写真家の方を講師に招き、写真学習会を実施した。写真の構図や撮影するときの思いなどについて話をいただいた。その後、実際にデジタルカメラを持ち、校地内の思い思いの場所で写真を撮ってみた。 	 <p>▲写真学習会で写真撮影を楽しむ子ども</p>	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちは、プログラムの内容を聞き、自分たちも写真を撮ってみたいという思いを強くした。 写真家の方に、子どもの写真について講評していただいた。写真家の方は、子どもの感性に驚かれていた。子どもは、カメラから見える世界のおもしろさを楽しんだ。
15	校区内	<p>総合的な学習の時間</p> <ul style="list-style-type: none"> 名立の特産物を調べたり、地元の方を講師に招き、説明を聞きながら、地域の景観を巡って写真に記録したりした。巡った地域は「機雷爆発事件跡地」、「宗龍寺の竜宮の鐘」「世界に誇れる大工の江崎長三郎の日前神社の彫刻」「鳥が首岬灯台」「岩屋堂観音」「竹田勘兵衛に關係する場所」「雁田神社」「いわおの鼻地蔵群」 	 <p>▲鳥が首岬灯台で説明を聞く</p>	<ul style="list-style-type: none"> それぞれの場所で、自分の目で見て、実際に話を聞くことで、景観の雰囲気を感じながら、説明に出てくる当時の様子にも想像をふくらませることができた。

	校区内	<p>日常活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方から教えていただいたお薦めの写真スポットをデジタルカメラで撮影した。 	 <p>▲子どもが撮影した写真の一枚</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今まで見慣れていた景観の中から、「名立の宝物」という視点で写真を撮ることができた。
5	教室	<p>国語</p> <ul style="list-style-type: none"> ・撮影した名立の景観の写真を見ながら、写真に添える言葉を考えたり、名立の景観や特産物を修学旅行先で紹介するためのパンフレットを作ったりした。 	 <p>▲写真に添える言葉を検討し合う子ども</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝えるという相手意識をもって、「この言葉ならつたわるかな」「こっちの言葉の方が、インパクトがあるよ」といった話し合いができた。
2	東京 浅草	<p>総合的な学習の時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修学旅行先の東京浅草の新仲見世商店街で、名立の景観や特産物をピーアールする活動を行った。 	 <p>▲新仲見世商店街で名立のよさを伝える子ども</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさとのよさを知ってもらおうと、子どもたちは大きな声を出し、商店街を歩く人たちに自分から働きかけていた。

10	教室	国語、図画工作 ・「名立のまち写真はがき」「名立の景観カレンダー」「名立の紹介パンフレット」の三つのグループに分かれて製作した。	 <p>▲できあがった「名立のまち写真はがき」の一枚</p> <p>・丁寧に作品を仕上げることができた。子どもたちは、できあがった自分の作品に満足感や自信をもつことができた。</p>
	校区内	・できあがったはがき、カレンダー、パンフレットに手紙を添えて、3月には地域の施設やお世話になった人たちに届ける予定でいる。	

②学習指導案

単元名 (全 34時間)	伝えよう ～わたしのまち名立～
学習のねらい	・ふるさと名立の特産物や景観に目を向け、写真に記録し、その価値やよさを言葉で表現し、はがき、カレンダー、パンフレットなどの方法でまとめる。 ・できあがった作品を通して、地域のよさを他者へ伝える。
学習内容	1 名立地区を巡り、特産物や景観を調べる。 2 調べたことを写真に記録し、はがき、カレンダー、パンフレットなどの方法でまとめる。 3 名立のよさを、名立のことを知らない県外の人々に伝えたり、地域の施設にできあがったものを届けたりする。
参考資料 準備品 実施場所等	・デジタルカメラ ・はがき用紙 ・カレンダー用紙 ・パンフレット用紙 ○宝田小学校区 ○東京浅草仲見世商店街（修学旅行先）

学習の流れ

時間	学習活動	教師の指導	評価
2	○モデルプログラムの内容を聞き、写真学習会を実施する。	・モデルプログラムを拡大した用紙を提示する。 ・写真家の方を講師に招き、構図について説明していただいたり、写真を撮るときの思いについて語っていただいたりする。	・関心・意欲 (観察)

15	○地域の特産物を調べたり、地域の景観に詳しい方に案内していただきながら、写真に記録したりする。	<ul style="list-style-type: none"> • デジタルカメラ、見学カードを準備する。 • 地域の方に事前に活動の趣旨を伝え、現地のガイド役をお願いする。 	<ul style="list-style-type: none"> • 情報収集力 (見学カード)
5	○写真に添える言葉を考えたり、名立のよさを修学旅行先で伝えるためのパンフレットを作ったりする。	<ul style="list-style-type: none"> • 一枚の写真を取り上げ、全員で言葉を検討する場を設定し、表現の仕方を共有できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> • 表現力 (写真に添える言葉、パンフレットの紹介文)
2	○修学旅行先の東京浅草の商店街で、名立のよさを伝える。	<ul style="list-style-type: none"> • 子どもたちの紹介活動ができるように、事前に商店街の方と連絡をとり、日程を調整しておく。 	<ul style="list-style-type: none"> • コミュニケーション能力 (観察)
10	○「写真はがき」「景観カレンダー」「パンフレット」などの表現方法で、まとめる。	<ul style="list-style-type: none"> • 参考作品を例示し、子どもたちが作品のできあがりのイメージをもてるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> • 表現力 (できあがった作品)

<留意点>

- 子どもたちの「表現したい」「伝えたい」という思いを大切に活動を進める。